

令和8年度 茨城県リスクリング推進企業等及び個人表彰推薦要領

1 表彰の目的

この表彰は、新分野への進出や生産性の向上などを目的として、リスクリングの推進に積極的取り組み、顕著な成果があった企業（団体を含む。以下、「企業等」という。）及び個人を表彰し、先進事例として広く周知することにより、企業等及び個人におけるリスクリングの推進の意欲を高め、具体的な取組みを促進することを目的とします。

2 評価のポイント

当表彰では、以下の観点から総合的に評価します。

- ・明確な目的・将来像をもってリスクリングに取り組んでいるか。
- ・目的・将来像の実現に向け、どのような取組を行っているか。
- ・その結果、どのような効果や成果が生まれているか。

3 推薦の範囲

推薦の範囲は、茨城県リスクリング推進企業等及び個人表彰実施要項（以下「要項」という。）第3条に該当する企業等及び個人とします。

4 推薦の方法

表彰を受けようとする企業等及び個人による自薦のほか、産業団体、市町村及び県関係部局等及び個人にあっては当該人の所属する若しくは所属していた企業等からの推薦によるものとします。

5 推薦書類の作成・提出

(1) 推薦書類

- ア 茨城県リスクリング推進企業等又は個人表彰推薦調書（別紙様式1又は2）
- イ 関連する資料等（任意）
- ウ 被推薦者が個人事業主の場合、事業や屋号等を証明できる書類（納税証明書等）

(2) 書類の入手方法

「いばらきリスクリングプロジェクト」(URL: <https://ibaraki-rs.jp/promotion/awardsystem/>)よりダウンロードしてください。

(3) 提出先

5(1)の推薦書類一式の電子データを下記10の提出先宛てメールで送付してください。

(4) 書類作成上の留意事項

- ア 一次審査は書面審査のため、書類作成に当たっては、目的や取組、成果等を具体的かつ定量的に記載してください。
- イ 審査に際し、書類内容の確認や追加資料の提出依頼等をさせていただくことがありますので、茨城県リスクリング推進企業等表彰推薦調書（別紙様式）の作成者欄は、これらの連絡窓口となる方

を記載してください。また、個人表彰の審査に際し、企業等に所属している若しくは所属していた方については、所属企業等に対し在籍確認等をさせていただくことがあります。

6 推薦書類の提出期限

令和8年10月20日(火)17時【必着】

7 被表彰者の選考・決定

(1) 選考方法等

ア 選考日程及び方法

令和8年10月下旬	一次審査（書面審査）	事務局による審査
令和8年11月25日(水)	二次審査（企業等はweb審査、 個人は書面審査）	選考委員会による審査

イ 審査は、実施要項第4条に掲げる基準に基づき、当該被推薦者におけるリスクリング推進の目的、取組内容の特色・努力度、成果等について総合的に評価します。

ウ 一次審査の結果、二次審査に選出された被推薦者は11月上旬を目途に通知します。

エ 茨城県リスクリング推進企業等表彰選考委員会において厳正かつ公正に審査の上、知事に内申し、被表彰者を決定します。なお、その過程については非公開とします。

(2) 被表彰者への通知

令和8年11月下旬を目途に被表彰者を決定し、被推薦者及び推薦者に通知します。

8 表彰

令和9年2月頃に表彰式を行います。

9 その他

- (1) 提出いただいた推薦書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 受賞者の発表後に虚偽の事実等が発生した場合には、審査結果を取り消す場合があります。
- (3) 審査結果に対する異議申し立て等は受け付けません。
- (4) ご記入いただいた個人情報、本表彰の運営と関連事業（本表彰のPR等）の実施のために利用いたしますので、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや第三者に提供することはありません。

10 問合せ先、提出先

茨城県産業戦略部産業人材育成課 人材育成グループ

住 所：〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6

電 話：029(301)3653（直通） FAX：029(301)3669

メール：rousei4@pref.ibaraki.lg.jp

令和 8 年度茨城県リスクリング推進企業等表彰 推薦調書

令和 年 月 日

推薦者（企業・団体名）

（代表者）

令和 8 年度茨城県リスクリング推進企業等表彰について、下記のとおり推薦します。

記

◆被推薦企業等の概要

(ふりがな) 企業・団体名称	
(ふりがな) 代表者役職・氏名	
所在地・連絡先	〒 TEL メール
主要業種 (主なもの 1 つ)	☐ 農業、林業 ☐ 建設 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ 教育、学習支援業 ☐ サービス業（ほかに分類されないもの） ☐ 製造業（再分類を次から選んでください） ☐ 食料品・飼料製造業等 ☐ パルプ・紙・印刷・梱包関連業 ☐ プラスチック・ゴム製品製造業 ☐ 汎用・生産用・業務用機械器具製造業 ☐ 電子部品・電気機械器具・情報通信機械器具製造業 ☐ その他の製造業 ☐ 漁業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 卸売業、小売業 ☐ 医療、福祉 ☐ 繊維工業 ☐ 化学工業 ☐ 鉄鋼業・非鉄金属製造業等 ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業 ☐ 情報通信業 ☐ 金融業、保険業 ☐ 宿泊業、飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 複合サービス事業 ☐ 木材・木製品製造業等 ☐ 石油・石炭製品製造業 ☐ 輸送用機械器具製造業

◆被推薦企業等の状況

(別紙) 取組内容のとおり

作成者（所属）

（職名・氏名）

（TEL） （内線）

（別紙）取組内容

※ 大項目1～7すべてにおいて、できるだけ具体的・定量的に記載してください。（ただし、大項目1については（1）～（3）の小項目すべての記載を必須としますが、2～6の各小項目については、必ずしもすべて記載する必要はありません）

※ 関連する資料等があれば添付してください。

※ 記載いただいた内容について、電話等により確認をさせていただく場合があります。

1 経営方針とリスクリングの背景、目的、将来像等

（1）リスクリング推進の背景について

--

（2）リスクリング推進の目的について

※下記から選択、○を記入のうえ記載してください（複数選択可）。

（ ） 新分野進出・事業転換など

（ ） デジタル化による生産性向上

（ ） その他（枠内に具体的に記入してください）

--

（3）リスクリング推進による将来像について

--

2 リスクリングの方針決定・体制整備に係る取組み

（1）人事戦略の策定について

--

（2）推進体制の整備について（経営者及び役員の率先垂範、リスクリング推進リーダーの設置等）

--

（3）その他

--

3 リスキリング環境の整備に係る取組み

(1) スキル習得時間確保について（業務効率化、リモートワーク活用、研修休暇、短時間勤務等）

(2) 学びやすい環境づくりについて（リスキリング文化の醸成、物理的な空間整備等）

(3) その他

4 スキル習得機会の提供に係る取組み

(1) 研修の実施について（社内、社外）

(2) 資格試験受験料・講座受講料の支援について

(3) キャリア形成支援について（セルフ・キャリアドック、1 on 1 ミーティング等）

(4) その他

5 評価・処遇の改善に係る取組み

(1) 人事評価・処遇の制度整備と運営について

(2) スキル活用の機会提供について（社内インターン、社内公募、新規プロジェクトへの参加等）

(3) その他

6 リスキリングによる成果・効果

※大項目1に記載の内容に照らし、リスキリングにより得られた成果・効果を記入してください。

※具体的な成果・効果の発現が乏しい場合は、取組の推進により期待される成果・効果でもよいので、できるだけ記載するようにしてください。

(1) 定量的な成果・効果（売上・顧客数増加、業務効率の向上など）

(2) 定性的な成果・効果（業務の成果物の質的向上、顧客満足度増加など）

(3) 波及効果（新分野進出、組織やチームの変革など）

(4) その他成果・効果（上記に分類できないもの）

7 その他（従業員の視点からみたリスクリングの成果・効果について）

※従業員に対するプラスの効果（キャリアアップ、エンゲージメントの向上、賃金アップなど）や、社内のリスクリング推進につながるロールモデルとなる従業員の取組みや成果などについて記入してください。

(別紙様式2)

令和8年度茨城県リスクリング個人表彰 推薦調書

令和 年 月 日

推薦者（企業・団体・個人名）
（企業・団体推薦の場合代表者名）

令和8年度茨城県リスクリング個人表彰について、下記のとおり推薦します。

記

◆被推薦者の概要

(ふりがな) 氏名	
(ふりがな) 所属企業等・役職 個人事業の屋号	
所在地・連絡先	〒 TEL メール
主要業種 (主なもの1つ)	☐ 農業、林業 ☐ 建設業 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ 教育、学習支援業 ☐ サービス業（ほかに分類されないもの） ☐ 製造業（再分類を次から選んでください） ☐ 食料品・飼料製造業等 ☐ パルプ・紙・印刷・梱包関連業 ☐ プラスチック・ゴム製品製造業 ☐ 汎用・生産用・業務用機械器具製造業 ☐ 電子部品・電気機械器具・情報通信機械器具製造業 ☐ その他の製造業 ☐ 漁業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 卸売業、小売業 ☐ 繊維工業 ☐ 化学工業 ☐ 鉄鋼業・非鉄金属製造業等 ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業 ☐ 情報通信業 ☐ 金融業、保険業 ☐ 宿泊業、飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 複合サービス事業 ☐ 木材・木製品製造業等 ☐ 石油・石炭製品製造業 ☐ 輸送用機械器具製造業

◆被推薦者の状況

(別紙) 取組内容のとおり

※他薦の場合で、作成者が推薦者と異なる場合
作成者（所属）
（職名・氏名）
（TEL）（内線）

（別紙）取組内容

- ※ 大項目1～5すべてにおいて、できるだけ具体的・定量的に記載してください。（ただし、大項目1については（1）～（3）の小項目すべての記載を必須としますが、2～5の各小項目については、必ずしもすべて記載する必要はありません）
- ※ 記載いただく内容は、個人の取組内容です。所属企業等の業務として取り組んだことや、自ら熱意を持って取り組んだことを記載してください。
- ※ 関連する資料等があれば添付してください。
- ※ 記載いただいた内容について、被表彰者、推薦者又は所属企業等に対し、電話等により確認をさせていただく場合があります。

1 リスキリングの目的、将来像等

（1）リスキング推進の目的について

※下記から選択、○を記入のうえ記載してください（複数選択可）。

- （ ） 所属企業等に命じられたため
- （ ） 業務改善に課題を感じていたため
- （ ） 自身の成長のため
- （ ） その他（枠内に具体的に記入してください）

（2）リスキング推進による将来像について

（3）（推薦者が企業等の場合）被推薦者に業務を任せた背景や企業戦略について

2 リスキリングの取組み

（1）スキルの習得方法について（受講講座名、講座受講に至る経緯等）

（2）スキル習得の学習内容や学習量、困難度について

(3) 習得したスキルを適用した業務の内容について

(4) 習得したスキルの、業務への適用方法について

(5) スキル習得・適用における困難への挑戦や課題克服について

(6) 他者との協働やリーダーシップの発揮等について

(7) その他特筆すべき取組み

3 リスキリングによる成果・効果

※大項目1に記載の内容に照らし、リスキリングにより得られた成果・効果を記入してください。

※具体的な成果・効果の発現が乏しい場合は、取組の推進により期待される成果・効果でもよいので、できるだけ記載するようにしてください。

(1) 定量的な成果・効果（売上・顧客数増加、業務効率の向上など）

(2) 定性的な成果・効果（業務の成果物の質的向上、顧客満足度増加など）

(3) 波及効果（新分野進出、組織やチームの変革など）

(4) その他成果・効果（上記に分類できないもの）

4 その他

※リスクリングで得た知見等を利用し、将来に向けた展望、リスクリング推進につながるロールモデルとなる取り組みや成果などについて記入してください。

5 推薦者の意見（所属企業等による推薦の場合）

※被推薦者を推薦するきっかけや、被推薦者が所属企業等に与えた好影響、被推薦者の得た知見等を利用した将来に向けた展望などについて記入してください。